

ゼロカーボンシティへの挑戦 ～J-クレジット制度の活用～

出雲市では、J-クレジット制度^(※1)を活用し、住宅用太陽光発電設備を設置する市民の方が創出したCO₂排出削減量を市が取りまとめ、国からクレジット認証を受けています。

これを「神話の國出雲さんさん倶楽部^(※2)クレジット」として、企業やイベントの主催者等に販売（カーボン・オフセット^(※3)）し、販売益をCO₂削減事業に活用する取組を行っています。

※1 J-クレジット制度

J-クレジット制度は、省エネ設備の導入や再生可能エネルギーの活用によるCO₂の排出削減量や、適切な森林管理によるCO₂の吸収量をクレジットとして国が認証する制度です。

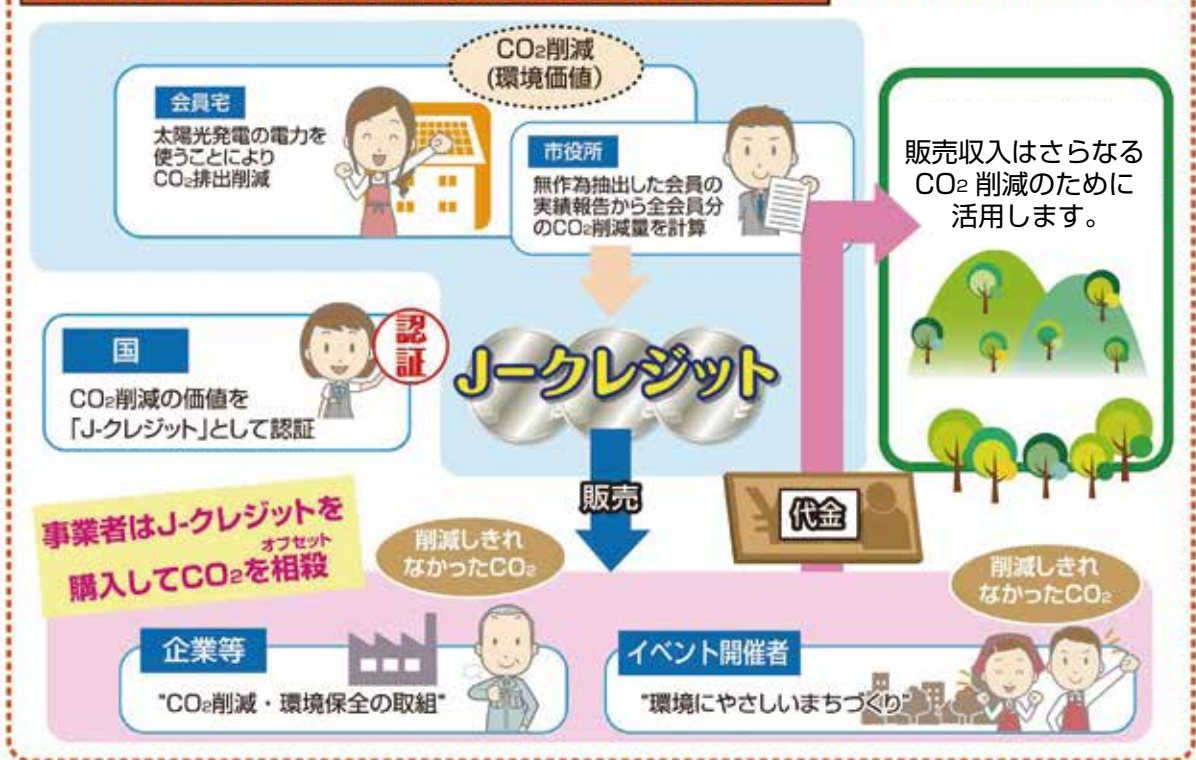
※2 神話の國出雲さんさん倶楽部

①住宅用太陽光発電システムを設置した市民の方を会員とする任意団体で、管理・運営等は出雲市が行っています。
②倶楽部は、太陽光発電設備を設置したことによるCO₂排出量の削減へ寄与した「環境価値」を出雲市に寄附し、これをクレジット化し、企業等に販売しています。

※3 カーボン・オフセット

日常生活や経済活動においてCO₂等の温室効果ガスの排出の削減努力を行い、どうしても排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、排出される温室効果ガスを埋め合わせるといった考え方です。

神話の國出雲さんさん倶楽部クレジットのしくみ



令和3年度 実績紹介

有限会社 坂根屋は、出雲ぜんざいの製造・生産過程等で発生するCO₂排出量10トンカーボン・オフセットされ、地球温暖化対策としての二酸化炭素削減に貢献されました。

◀7月15日、飯塚市長から同社の坂根壮一郎代表取締役に対し、カーボン・オフセット証明書の交付を行いました

おたずね／ゼロカーボン推進室 ☎21-6741



10月はポイ捨て禁止月間です。

あなたも「18万人ポイ捨て一掃大作戦」に参加しませんか

「出雲市ポイ捨て禁止推進協議会」では、10月を「ポイ捨て禁止月間」と定め、「出雲市18万人ポイ捨て一掃大作戦」を行います。

この取組では、家庭で不要になったビニール袋を使用して、1人あたり1袋分のごみを拾うことを目標にしています。拾ったごみは、分別して、家庭用の指定袋に入れて収集日に出してください。



10月は、神在月です。観光客をはじめ大勢の方が出雲市を訪れます。神々が集まる国いずもとしても、ごみのないきれいなまちでお迎えしたいものです。



「出雲市18万人ポイ捨て一掃大作戦」の取組に参加して、自宅周辺・道路に落ちている空き缶やたばこの吸い殻などのポイ捨てごみを拾い、きれいな出雲市にしましょう。

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、マスク着用、手洗いの実施、ソーシャルディスタンスを守って行ってください。

犬のフンの放置は条例違反です

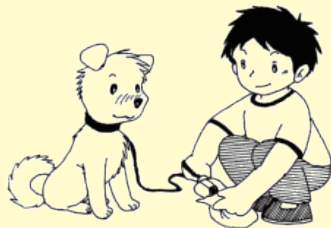
犬を散歩させるときは、フンを片付けるための用具を携帯し、フンは必ず持ち帰りましょう。埋めたり、河川等に捨てたりしてはいけません。

犬のフンに関する苦情が後を絶ちません。みんなが気持ちよく過ごせるよう、飼い主が責任をもって片付けましょう。



散歩のときのフンの処理方法

- 箸やスコップですくい取る。
- フンの上にトイレットペーパーをかぶせ、フンをつかんで袋を裏返して取る。



条例で飼い犬のフンを放置してはならないことが定められています。